



**Discover your potential
you have never imagined!**

**自分の想像を超える
自分に出会おう！**

School Guide 2021



茨城県立下館第一高等学校附属中学校

Greeting



▶▶ 校長あいさつ

学 校 長 赤田部 清 浩

4月、県内各地から本校附属中学校に第1期生が入学しました。入学生にはこの6年間で、勉強だけでなく他の中学校では経験できないような活動を数多く用意しています。

本校附属中のキャッチフレーズは、「想像を超える自分に出会える学校」です。高校を卒業する6年後自分がどうなっているかを想像するのは難しいですが、きっと想像を超える自分になっているのではないのでしょうか。そんな学校生活を私たちと一緒に過ごしてみませんか。私たちは君たちの未来を、そして夢の実現を応援します。いろいろなことに挑戦しながら、自分を磨ける本校にぜひチャレンジしてください。

▶▶ 開校のねらい

生徒一人一人の夢や希望をかなえる学校

- 「地域の中の学校」として、6年間の計画的・継続的な教育活動を柱に、生徒の個性を伸長するとともに、探究活動や国際教育、科学教育等に重点を置いた教育を展開し、豊かな人間性と「起業家精神」を兼ね備えた地域のリーダーや世界に飛び立つ人財を育成する。
- 併設型中高一貫教育の特色を生かし、中学生、併設型中学校から高校に進む内進生と高校から入学する高入生が互いに切磋琢磨することにより、個性や能力の一層の伸長を図る。
- 生徒や保護者が6年間の中高一貫教育も選択できるようにすることにより、地域の中等教育の多様化を推進する。



▶▶ 教育理念

Logical thinking & **Creativity**
論理的思考力 豊かな創造力

Independence
自主自立

Collaboration
協働する力

Challenge

答えなき課題にも
論理的な思考で探究を重ね
主体的に
チャレンジする生徒

Communication

豊かな表現力や
コミュニケーション力を
身に付け
他者と協働しながら
課題を解決できる生徒

Balance

未来のリーダーとして
活躍できる
知・徳・体のバランスの
とれた生徒

6か年の中高一貫教育で、
このような生徒を大事に育てていきます!

1

地域の中で学ぶ6年間の教育活動を柱に、探究活動等を通じて国際教育や科学教育などを展開

1 輝け!私たちの未来「探究プロジェクト」

R2開校の附属中学校5校が連携し、
遠隔教育システムを用いて、生徒が協働で企画・運営

- 中学1～3年 ●教育関係者等と語る「未来の自分発見講座」
- 各地域の課題をテーマとした「探究意見交換会」
- 中学1年 ●イングリッシュ・スタディ
- 中学3年 ●探究活動成果発表会

R2開校附属中5校



2 紫西アクティブ・ブライト・プログラム(SABP)

人々との交流により、「自分・地域・世界を知る」活動に取り組み、地域のリーダーや国際社会で活躍する人材の育成に資する

▶▶▶ 中学校

- 総合的な学習の時間
「地域探究セミナー」を開催
探究テーマ例…板谷波山、五行川・小貝川環境
- 国内語学研修(中学2年)
ネイティブ講師による英語実践力養成のための宿泊研修
- 京都、広島方面修学旅行(中学3年)
主な内容
※日本の伝統文化を理解、平和学習、
外国人との交流を見据えた事前及び事後学習

▶▶▶ 高校

- 総合的な探究の時間
「紫西ゼミ」を開催
例…国際、科学のテーマをもとにしたディベートや発表会等
- ブリティッシュヒルズ研修(高校1年)
- 海外姉妹校等との交流(高校2・3年)
- 大学研究室との連携による科学実験探究活動講座(高校1・2年)

2

一つ一つの知識をつなげ、確かな学力を育成

1 教育課程の特例を生かした先取り学習と授業時数増を実施

先取り学習

中学校段階において、
高校の数学・英語の内容の一部を実施

授業時数増

国語・数学・理科・英語で実施
週当たり30時間(標準授業時数29時間)
1単位時間55分(標準50分)

2 国語・数学・英語で習熟度別学習等を実施

1学級を2つに分けるなどして、基礎学力の定着と
思考力・判断力・表現力等の育成



3

豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成

1 複数担任制を導入(中学校)

生徒自身が自己の存在感を実感できるよう
定期的な面談を取り入れるなど、多感な発達段階をサポート

2 異年齢交流の取組

文化祭や体育祭などの学校行事、総合的な学習の時間等において実施

3 ALTの複数人配置

異文化や国際理解に広く関心を持ち、英語によるコミュニケーション力を高める



School Curriculum



附属中学生のメッセージ

クラス委員長
筒井 輝
(結城西小出身)

皆さんこんにちは！下館一高附属中クラス委員長の筒井輝です。附属中学校は自分たちで学校をつくっていける新設校です。新しいことにもどんどんチャレンジしていきます。附属中学生は一人一台タブレットPCを持っていて、学んだことや感じたことはインターネットを通して発信したり、共有したりしています。友達と切磋琢磨することで、自分でも驚くほどの成長を感じています。そんな自分の想像を超える自分に出会える学校が附属中です。来年、皆さんと一緒に学べることを楽しみにしています。

1

附属中学校1～3年生 教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年生	国語				社会			数 学				理 科				音楽		美術		保健体育			技術・家庭			英 語				道徳科	総合	学活	
	5				3			5				4				1.3		1.3		3			2			5				1	1.4	1	
2年生	国語				社会			数 学				理 科				音楽		美術		保健体育			技術・家庭			英 語				道徳科	総合	学活	
	5				3			5				4				1		1		3			2			5				1	2	1	
3年生	国語				社会			数 学				理 科				音楽		美術		保健体育			技術・家庭			英 語				道徳科	総合	学活	
	5				4			5				4				1		1		3			1			5				1	2	1	

教育課程

- 3年間で標準(中学校学習指導要領)より420時間の授業増！
- ゆとりある授業時間で、先取り学習、習熟度別学習、アクティブ・ラーニングを展開します！
- 1単位時間55分(標準の1.1倍)、週あたり33単位時間分の時間割を組んでいます。

日課表

SHR	8:30～ 8:40
1時限	8:45～ 9:40
2時限	9:50～10:45
3時限	10:55～11:50
給食・昼休み	11:50～12:40
4時限	12:40～13:35
5時限	13:45～14:40
6時限	14:50～15:45
清掃	15:50～16:00
SHR	16:05～16:15

附属中の部活動

運動部

卓球、陸上競技、剣道
バレーボール

文化部

理科、写真、吹奏楽、英語

2

ICT教育環境について

附属中学では、1人1台端末環境を導入して、授業等の様々な場面においてパソコンを積極的に活用するなど、ICT教育を推進し、自ら課題を見つけ、学び、考え、判断して行動する力を育成します。

1人1台端末環境の主な内容

- 教室にWi-Fi環境を整備、電子黒板を設置
- 全生徒に1台ずつ端末(パソコン)を中学校卒業まで貸与

活用場面 学習の個別最適化に活用しています。

- 遠隔での双方向型オンライン授業
- 複数の意見等を議論して整理・共有
- 端末の持ち帰りによる家庭学習
- グループでの分担・協働による作品制作や資料作成
- 学習履歴の蓄積と見える化



3

生徒の状況

出身小学校別生徒数

教育事務所	市町村	小学校名	1年	計
県西	筑西	下館	1	1
		川島	3	3
		竹島	1	1
		中	3	3
		大田	2	2
		嘉田生崎	2	2
		関城西	3	3
		関城東	1	1
		大村	1	1
		村田	1	1
		鳥羽	1	1
		上野	1	1
		古里	1	1
		新治	1	1
	結城	結城	2	2
		結城西	3	3
	下妻	下妻	2	2
		常総	1	1
	桜川	豊岡	1	1
		南飯田	1	1
		雨引	3	3
		大國	1	1
水戸	笠間	桃山学園	1	1
		笠間	2	2
		稲田	2	2
合 計			40	40

生徒在籍数

	男	女	計
1年	20	20	40
合計	20	20	40

通学方法別生徒数

分 類	1年	全体計
列車	13	13
列車とバス	1	1
列車と自転車	10	10
バス	2	2
自動車	6	6
自転車	8	8
合計	40	40

通学所要時間別生徒数

分 類	1年	全体計
0分～30分	20	20
31分～60分	20	20
合計	40	40

通学距離別生徒数

分 類	1年	全体計
2km以内	5	5
4km以内	0	0
6km以内	8	8
8km以内	3	3
10km以内	9	9
20km以内	10	10
20km超過	5	5
合計	40	40

School Events!



4月

離任式、始業式、入学式、1年生保護者懇談会、対面式・部活動紹介、避難訓練(火災)、健康診断、図書館ガイダンス、写真撮影、身体測定・体力テスト、3年全国学力・学習状況調査、1年部活動入部、1年クラス合宿(2泊3日)

8月

2年職場体験学習、オーストラリア語学研修(3年希望者)、前期末考査

1月

避難訓練(不審者)

9月

避難訓練(地震)、市新人体育大会、終業式

2月

学年末考査、教育相談、2年国内語学研修(2泊3日)、合唱コンクール(高校生と合同)

5月

PTA本部役員会・学年委員会、生徒総会、PTA総会・授業参観

10月

始業式、県西新人体育大会、県新人体育大会、学校公開

3月

PTA本部役員会・学年委員会、卒業式、修了式、学年末考査

6月

市総合体育大会、県西総合体育大会、七曜祭・館力祭(隔年)

11月

学校公開、後期中間考査、3年京都・広島修学旅行(2泊3日)

7月

前期中間考査、県総合体育大会、三者面談、科学の甲子園ジュニア、夏季休業、附属説明会

12月

教育相談、冬季休業

【その他】

令和2年開校中高一貫教育校による輝け! 私たちの未来「探究プロジェクト」

- 未来の自分発見講座
- 探究意見交換会
- イングリッシュ・スタディ

Conceptual diagram

地域のリーダーや国際社会で活躍するグローバル人材を育成

中高一貫教育校の強みを活かし、6年間を見通した計画的・継続的な学習活動を実施します。

探究活動

輝け！私たちの未来
「探究プロジェクト」
紫西アクティブ・
ブライト・プログラム
〔SABP〕

中2 地域探究セミナー —探究スキル習得—

- 探究手法
(インタビュー、アンケート、
実験、観察)の習得
- 論理性、計画性を身に付ける

高1 紫西ゼミ計画期—

- 内進生と高入生の混合編制
による協働的活動
- テーマ構想(設定)力の育成
- 計画力の育成

高2 紫西ゼミ実践期—

- データ分析・考察力の育成
- 課題解決能力の育成
- レポート(論文)
作成能力の育成

豊かな人間性
起業家精神

リーダーシップ、責任感
他者理解、情熱
創造力

基礎期 → 発展期 → 充実期 → 実現期

高校から入学する生徒

中1 地域探究セミナー —身近な課題への気づき—

- 伝統文化、地域経済、
自然環境等の調べ学習
- 調べたことから課題発見

中3 地域探究セミナー —発表スキル習得—

- スライド作成
- 口頭発表(英語含)
- 主体性を身に付ける

高3 紫西ゼミ深耕期—

- プレゼンテーション能力の育成
- 質問力の育成
- 英語の実践活用

地域探究セミナーのテーマ例

- 地域、自然環境、国際理解
- 筑西市の活性化を目指して
- 筑西市と海外の関係について

科学教育

自然や人間の生活に関係のある事から深く調べ、その意味やつながりを筋道を立てて説明し、さらにそれを生活に役立てようとする

科学技術を支える人材の育成

国際教育

日本文化の深い理解のもと、異文化や国際問題に広く関心をもち、進んで外国人と英語でコミュニケーションをとろうとする

グローバル人材の育成

下館第一高等学校へ

課題の解決

表現・伝達・振り返り

「もらった意見を次に生かそう」「発表しよう、レポートにまとめよう」

考察・結論

「わかったことはこれだ!」「特ちょうや規則性、関係性は…」

課題の探究

結果の処理

「分類してみよう」
「表やグラフに表してみよう」

観察・実験

「実際に調べてみよう」

観察・実験の計画

「こういう手順でやってみよう」

予想・仮説

「これって○○なのかなあ」

課題の発見

課題の設定

「知りたい!」

気づき

「これ何? どうして?」

計画的・継続的な探究活動

中学3年生

コミュニケーションの相手の背景にある文化等を理解しながら、実感ある場面で英語力を身に付ける

- 修学旅行などで外国人観光客や留学生との交流 等
- 探究活動成果発表会で、英語などをを用いたプレゼンテーション 等

中学2年生

異文化や国際理解に広く関心をもち、英語を活用する体験活動とおして、実際のコミュニケーションで活用できる技能を身に付ける

- ネイティブ講師による国内語学研修 等

中学1年生

県立中学校5校の仲間やALTなどと、英語を用いて、ねばり強くコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける

- 県立中学校5校合同のイングリッシュ・スタディ 等
- ALT複数人配置 等



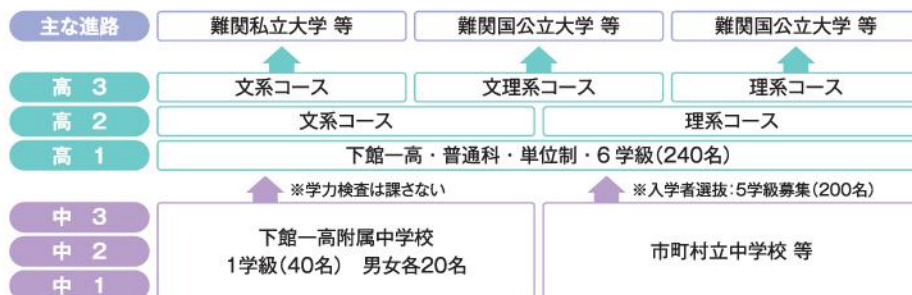
下館一高生徒会長あいさつ



生徒会長3年
篠崎修汰
(下館南中出身)

小学生の皆さんこんにちは。今年度より新たな取り組みとして中高一貫教育が始まりました。中学生の教室を覗いてみると真剣に勉強に取り組む姿、友達同士で語らう姿など豊かな表情が見られます。中高一貫の特徴として生徒は少人数ですが先生方の温かく丁寧な指導を受けられ、高校生とも交流することができます。下館一高には新たな力が輝いています。新しい学校を作っていくのはあなたです。ご入学お待ちしております。

学級の構成(予定)



過去3年間の大学合格者数(のべ人数)

国公立大学名	令和2年度	令和元年度	平成30年度	私立大学名	令和2年度	令和元年度	平成30年度
東北大	1	0	2	国際医療福祉大	17	14	15
山形大	4	3	2	獨協大	17	8	12
福島大	6	8	2	文教大	16	10	29
茨城大	20	24	29	北里大	2	7	3
筑波大	5	4	5	慶応大	1	1	2
宇都宮大	13	7	12	國學院大	3	5	3
群馬大	7	3	3	駒澤大	5	8	16
埼玉大	9	15	5	芝浦工大	4	10	4
千葉大	1	1	2	順天堂大	3	4	0
東京海洋大	1	0	0	成蹊大	0	1	2
東京外大	1	0	0	成城大	0	2	2
東京学芸大	0	2	1	専修大	7	5	6
東京工業大	1	0	0	中央大	3	3	5
東京大	0	1	0	津田塾大	0	2	0
信州大	0	2	0	東京女子大	1	2	5
新潟大	0	0	1	東京都市大	2	1	1
その他	3	6	9	東京理科大	2	4	2
国立大合計	72	76	73	東洋大	31	47	49
茨城県立医療大	5	2	1	日本大	38	22	18
前橋工科大	2	1	0	法政大	7	5	6
群馬県立女子大	5	1	2	武蔵大	0	1	0
高崎経済大	1	6	11	明治大	4	3	4
首都大東京	0	1	0	明治学院大	5	5	3
横浜国立大	0	1	0	立教大	4	3	1
都留文科大	1	2	0	早稲田大	1	6	0
その他	12	10	12	立命館大	0	1	1
公立大合計	26	24	26	その他	342	267	316
国公立大合計	98	100	99	私立大合計	515	447	505

History

歴史ある下館一高は
令和5(2023)年に
創立100周年を迎えます!



下館一高の校章

大正11年(1922)茨城県下館商業学校設置
大正12年(1923)茨城県下館商業学校開校
昭和3年(1928)茨城県立下館商業学校(県移管 校名変更)
昭和19年(1944)茨城県立下館工業学校(校名変更 課程変更)
昭和21年(1946)茨城県立下館中学校(校名変更 課程変更)
昭和23年(1948)茨城県立下館高等学校
(学制改革により高等学校に転換 校名変更)
昭和24年(1949)茨城県立下館第一高等学校(校名変更 定員変更)
昭和34年(1959)全国高校野球大会甲子園出場
昭和37年(1962)工業科募集停止

昭和47年(1972)商業科募集停止
昭和43年(1968)体育館兼講堂竣工
昭和54年(1979)新本館竣工
昭和56年(1981)本館増築完了 特別教室棟竣工
昭和57年(1982)格技場竣工
昭和58年(1983)弓道場竣工 紫西会館竣工
平成9年(1997)部室竣工
平成12年(2000)トイレ増築
平成18年(2006)全教室エアコン設置 時習館竣工
令和2年(2020)附属中学校開校

制服紹介

冬服の生地はともに、ブラックネイビー。耐久性があり軽量。襟元にはブルーのパイピングを挟み込み、独自性を高めています。

学生服タイプは、詰襟を着こなしやすくしたマオカラースタイルです。

ブレザータイプは、スタイリッシュな印象のシングル2つボタンのブレザースタイル。ネクタイ、リボンも自由に選べます。

スカートは、美しい織で表現したシャドーチェック柄。ロイヤルブルーのラインがさわやかな印象です。スラックスも選べます。

夏服は、白半袖シャツ、紺色ポロシャツ、白色ポロシャツのいずれかを自由に選べます。いずれも、左胸に「shimodate1」のロゴが入ります。ズボン、スカートは薄手の生地のものにしました。



入学者選抜日程

●実施要項及び願書等配布開始 10/13(火)～

※10/18(日)附属中学校公開日と、
11/3(火)学校公開日(高校と合同)は休日でも配布します。
なお、10/19(月)、11/4(水)の振替休業日は平日ですが配布しません。
※配布時間については、明らかに次第、
附属中ホームページ等でお知らせします。

●出 願 12/1(火)～12/3(木)
※郵送必着
●選 抜 検 査 令和3(2021)/1/9(土)
●合 格 発 表 令和3(2021)/1/20(水)

詳しくは

- 茨城県教育委員会ホームページ(<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/index.html>)
- 下館一高附属中ホームページ(<http://www.shimodate1-jh.ibk.ed.jp/>)

附属中HP



茨城県立 下館第一高等学校 附属中学校

〒308-0825 茨城県筑西市下中山590
TEL.0296-24-6344 FAX.0296-25-4673
<http://www.shimodate1-jh.ibk.ed.jp/>

ACCESS MAP

